伊那谷自然史論集 8：61－68（2007）

長野県下伊那地域南部のハムシ相

山崎　隆弘*

On the Fauna of the Chrysomelidae Beetles from Shimoina Province in Nagano Prefecture, Honshu, Japan

Takahiro Yamazaki*

*〒441-0106　愛知県宝飯郡小坂井町美園二丁目 12-3

1．下伊那地域南部の清内路村・下條村・阿智村・平谷村・根羽村・売木村・阿南町・天龍村の 8 町村からのハムシ科甲虫 10 亜科 68 種について記録した．

2．得られた資料から周辺地域とのハムシ相を比較した結果では，伊那谷の各地域でははおおむね大同小異であった．しかし蓼科高原とでは寒地系の種が少なく，愛知県との比較では，奥三河山地と酷似しているが，暖地系の種が少ないという，この地域の特性がみられた．

3．この地域から得られた採集品から興味深い種として，クロボシツツハムシ *Cryptocephalus signaticeps* Baly, 1873，ヤツボシツツハムシ *Cryptocephalus japanus* Baly, 1873，ムツキボシツツハムシ *Cryptocephalus ohnoi* Kimoto, 1963，タテスジキツツハムシ *Cryptocephalus nigrofasciatus* Jacoby, 1885，ドリカメノコハムシ *Cassida erudita* Baly, 1874 についての概要を述べた．

キーワード　甲虫類，分布，伊那谷，長野県，ハムシ科

1．下伊那産ハムシ科目録

長野県下伊那郡地域は，愛知県北設楽郡に隣接する標高 1,000 m を越える山岳地帯を中心とした伊那谷の南端部を占める広大な地域である．筆者はこのうち，清内路村・下條村・阿智村・平谷村・根羽村・売木村・阿南町・天龍村の 8 町村においてハムシ科甲虫を調査してきたので報告する．調査内容はまだ不十分の段階ではあるが，この地方のハムシ相の解明に少しでも寄与できれば幸いである．稿を草するにあたり，この調査で種々支援をいただいた三河昆虫研究会の大平仁夫博士，浅岡孝知氏，名古屋大学院生命農学研究科の大場祐一博士，同研究科院生の堤髪玲子氏，飯田市美術博物館の四方圭一郎氏に対し，心からお礼申し上げる．

採集品については各産地 1 例のみとした．また，採集品はすべて筆者であるので稿中の採集者名は省略した．標本は筆者が保管している．

ハムシ科　Chrysomelidae

クビボソハムシ亜科　Cryocerinae

当調査で 4 種を確認した．

1．アカクビナガハムシ　*Lilioceris subpolita* (Motschulsky, 1860)（図 1，A）

［根羽村］1 ex.，小戸名，4. VI. 2006.

上村下栗から山崎（2003 a）が記録している．

2．ルリクビボソハムシ　*Lema cirsicola* Chûjo, 1959

［阿智村］1 ex.，冶部坂峠，24. VII. 2004. ；1 ex.，蛇峠山，28. VI. 2006.

本種は蓼科高原ではきわめて豊富に産する．上村下栗からは山崎（2003 a）が記録している．

3．アカクビボソハムシ　*Lema diverasa* Baly, 1873

［阿南町］1 ex.，茶屋屋敷，3. IX. 2006.

平地ではツユクサに普通であるが，下伊那地方では天竜川周辺部から得たのが唯一であった．

4．ヤマイモハムシ　*Lema honorata* Baly, 1873

［根羽村］1 ex.，離山，22. VIII. 2006.

愛知県の平地では普通であるが，下伊那地域南部ではやや少ない．

ナガツツハムシ亜科　Clytrinae

当調査では 1 種を確認したのみである．

5．キボシルリハムシ　*Sumaragdina aurita* (Linnaeus, 1766)

［阿智村］12 exs.，蛇峠山，4. VII. 2006.

蛇峠山では多産していた．上村下栗から山崎

（2003 a）と，阿智村園原から穂積（1997）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

ツツハムシ亜科　Cryptocephalinae

寒地では多くの種を産する．当調査では 11 種を確認し，文献から 1 種を加えた．

6．ハギツツハムシ　*Pachybrachis eruditus*（Baly, 1873）（図 1，B）

［清内路村］1 ex.，清内路峠，3. Ⅸ. 2006.［阿智村］1 ex.，あららぎ高原，22. Ⅷ. 2006.；3 exs.，蛇峠山馬の背，12. Ⅷ. 2006.；11 exs.，蛇峠山，28. Ⅶ. 2006.［平谷村］3 exs.，平谷湖，22. Ⅷ. 2006.；6 exs.，平谷峠，22. Ⅷ. 2006.［根羽村］1 ex.，茶臼山湖，12. Ⅷ. 1989.［売木村］1 ex.，霧山，21. Ⅶ. 1991.［天龍村］5 exs.，平岡，29. Ⅴ. 1977.；5 exs.，峠山，26. Ⅷ. 2006.

ハギ類に普通である。上村下栗から山崎（2003a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

7．バラルリツツハムシ *Cryptocephalus approximatus* Baly，1873

［阿智村］5 exs.，冶部坂峠，4. Ⅵ. 2006.；6 exs.，蛇峠山馬の背，4. Ⅵ. 2006.；8 exs.，蛇峠山，4. Ⅶ. 2006.［平谷村］2 exs.，平谷峠，4. Ⅶ. 2006.［根羽村］1 ex.，茶臼山湖，4. Ⅶ. 2006.［天龍村］6exs.，平岡, 29. Ⅴ. 1977.

普通種である．上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

8．キアシルリツツハムシ *Cryptocephalus fortunatus* Baly, 1873

［阿智村］1 ex.，浪合，22. Ⅷ. 2006.；1 ex.，冶部坂峠，28. Ⅵ. 2006.；3 exs.，蛇峠山，28. Ⅶ. 2006.［天龍村］1 ex.，平岡，29. Ⅴ. 1977.

上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

9．ヤツボシツツハムシ　*Cryptocephalus japanus* Baly, 1873（図 1，C）

［阿智村］3 exs.，冶部坂峠，4. Ⅵ. 2006.；1 ex.，蛇峠山，4. Ⅶ. 2006.

当地域からは蛇峠山周辺で見出したが希である．

10．クロボシツツハムシ *Cryptocephalus signaticeps* Baly, 1873（図 1，E）

［阿智村］2 exs.，冶部坂峠，4. Ⅵ. 2006.；3 exs.，蛇峠山，28. Ⅵ. 2006.［根羽村］1 ex.，茶臼山湖，29. Ⅵ. 2005.［天龍村］1 ex.，平岡，29. Ⅴ. 1977.

普通種であるが，冶部坂峠あたりの個体は上翅の黒斑が著しく発達したもので，従来ニセクロボシツツハムシ（*Cryptocephalus chujoi*）として扱われていたものが，通常の斑紋のものに混じって得られた．

11．セスジシツツハムシ　*Cryptocephalus parvulus* Müller, 1776

［下條村］1 ex.，極楽峠，3. Ⅸ. 2006.

当調査ではここで見出したのみであるが，おそらく各地に分布しているものと思われる．

12．チビルリツツハムシ　*Cryptocephalus confusus* Suffrian, 1854

［阿智村］4 exs.，蛇峠山，28. Ⅶ. 2006.

上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

13．キアシチビツツハムシ　*Cryptocephalus amiculus* Baly, 1873

［阿智村］4 exs.，蛇峠山，4. Ⅶ. 2006.

当調査では蛇峠山で見出したが，上村下栗から山崎（2003 a）が記録している．

14．タテスジキツツハムシ　*Cryptocephalus nigrofasciatus* Jacoby, 1885（図 1，F）

［清内路村］3 exs.，清内路峠，3. Ⅸ. 2006.［阿智村］3 exs.，あららぎ高原，22. Ⅷ. 2006.；1 ex.，浪合，22. Ⅷ. 2006.［平谷村］1 ex.，平谷湖，22. Ⅷ. 2006.

愛知県の低地には分布しない種である．根羽村茶臼山から山崎（2003 b）と，上村大平から穂積（1997）が記録している．

15．カシワツツハムシ　*Cryptocephalus scitulus* Baly, 1873

［売木村］1 ex.，ブナの峰牧場，3. Ⅸ. 2006.

当調査で見出したのはこの一例のみであった．

16．ムツキボシツツハムシ　*Cryptocephalus ohnoi* Kimoto, 1963（図 1，G）

［阿智村］1 ex.，蛇峠山，28. Ⅶ. 2006.

当調査では蛇峠山のみで見出したが，上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

17．キスジツツハムシ　*Cryptocephalus limbatipennis* Jacoby, 1885

山地性の種である．根羽村茶臼山から山崎（2003 b）が記録している．

ツヤハムシ亜科　Lamprosomatinae

当調査で 2 種を確認した．

18．ドウガネツヤハムシ　*Oomorophoides cupreatus*

（Baly,1873）

［下條村］11 exs.，極楽峠，3.Ⅸ.2006.［阿智村］1 ex.，あららぎ高原，22.Ⅷ.2006.；7 exs.，冶部坂峠，24.Ⅶ.2004.［平谷村］1 exs.，平谷峠，28.Ⅶ.2006.［根羽村］1 ex.，小戸名，28.Ⅵ.2006.

タラノキに普通で，上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

19. ヒメツヤハムシ *Oomorphus japanus* Jacoby, 1885

［阿智村］1 ex.，蛇峠山，4.Ⅶ.2006.

当地域からはここで見出したのみである．

サルハムシ亜科 Eumolpinae

熱帯地方に多くの種を産するが，寒冷地では種類が少ない．当調査で 6 種を確認した．

20. チャイロサルハムシ *Basilepta balyi* (Harold, 1877)

［下條村］2 exs.，極楽峠，3.Ⅸ.2006.［阿智村］4 exs.，蛇峠山馬の背，28.Ⅶ.2006.［根羽村］1 ex.，小戸名，28.Ⅵ.2006.

山地性であるが，各地に産しており個体数も多い．上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

21. アオバネサルハムシ *Basilepta fulvipes* (Motschulsky, 1860)

［売木村］1 ex.，霧山，2.Ⅶ.1991.

愛知県など平地の最普通であるが，当地域では少ない．上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂木場から中村ほか（2005）が記録している．

22. ムナゲクロサルハムシ *Basilepta hirticollis* (Baly, 1874)

［天龍村］1 ex.，平岡，29.Ⅴ.1977.

愛知県など低山地のイヌツゲに普通であるが，当調査ではここで得たのみである．

23. アカガネサルハムシ *Acrothinium gaschkevitchii* gaschkevitchii（Motschulsky, 1860）（図 1，H）

［根羽村］1 ex.，離山，22.Ⅷ.2006.

暖地に普通に見られる極彩色の美しい種である．当調査ではここで得たのみある．

24. ヒメキバネサルハムシ *Pagria signata* (Motschulsky, 1858)

［清内路村］1 ex.，清内路峠，3.Ⅸ.2006.

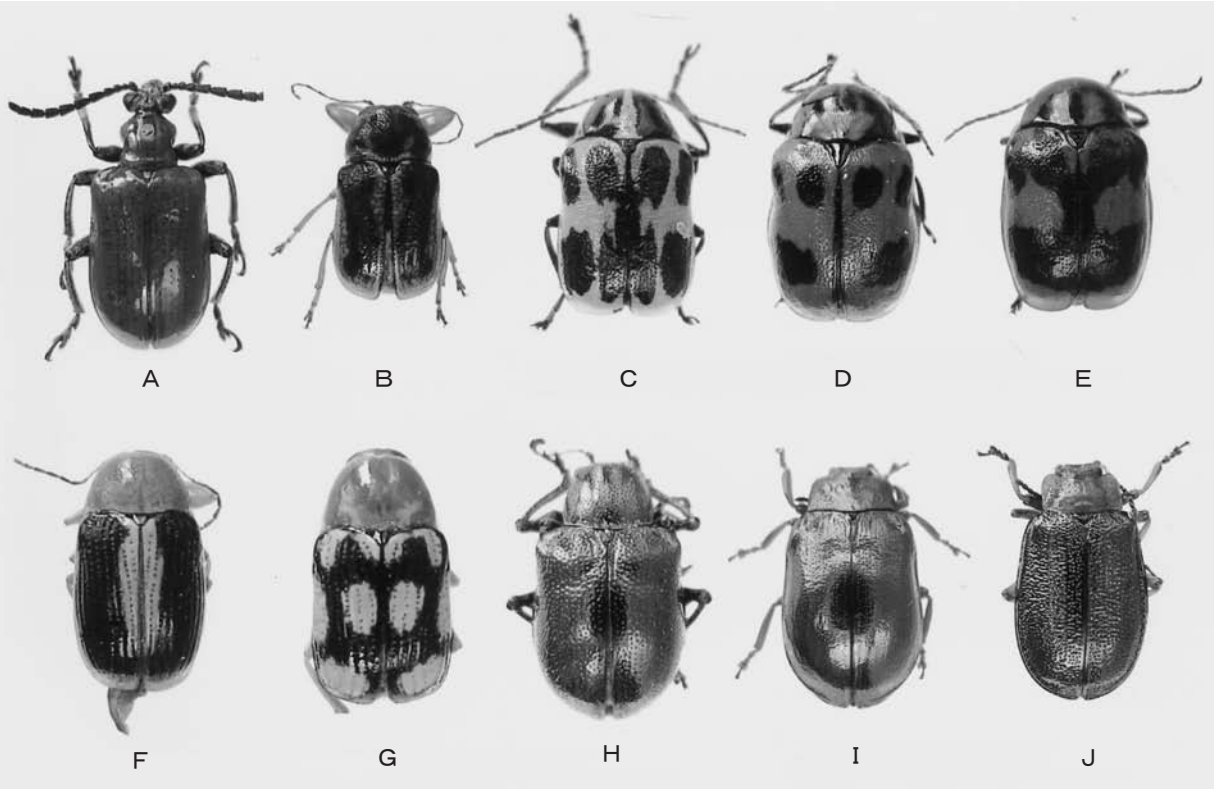

図 1　下伊那地方から採集されたハムシ科標本 1

A．アカクビナガハムシ（体長 9.0㎜），根羽村小戸名産
B．ハギツツハムシ（体長 4.0㎜），平谷村平谷峠産
C．ヤツボシツツハムシ（体長 6.8㎜），阿智村治部坂峠産
D．クロボシツツハムシ（体長 5.5㎜），阿智村蛇峠山産
E．クロボシツツハムシ（体長 5.5㎜），阿智村蛇峠山産
F．タテスジキツツハムシ（体長 3.2㎜），阿智村あららぎ高原産
G．ムツキボシツツハムシ（体長 4.0㎜），阿智村蛇峠山産
H．アカガネサルハムシ（体長 6.5㎜），根羽村離山産
I．ルリハムシ（キアシ型）（体長 7.5㎜），根羽村小戸名産
J．ミヤマヒラタハムシ（体長 6.5㎜），阿智村治部坂峠産

愛知県では平地に普通の種である．

25. コフキサルハムシ *Lypesthes ater* (Motschulsky, 1860)

［天龍村］5 exs.，平岡，29. V. 1977.

山地のクルミ類に普通に見られる種である．上村大平から穂積（1997）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

ホソハムシ亜科　Synetinae

当調査では 1 種を確認した．

26. カバノキハムシ *Syneta adamsi* Baly, 1877

［阿智村］1 ex.，蛇峠山馬の背，4. VI. 2006.

山地に分布する普通種である．

ハムシ亜科　Chrysomelinae

当調査で 6 種を確認した．

27. ヤナギルリハムシ *Plagiodera versicolora* (Laicharting, 1781)

［阿智村］3 exs.，蛇峠山，4. VII. 2006.［平谷村］1 ex.，平谷峠，4. VII. 2006.［根羽村］1 ex.，小戸名，4. VI. 2006.［阿南町］6 exs.，北条天竜川河川敷，26. VIII. 2006.［天龍村］1 ex.，平岡，29. V. 1977.；1 ex.，峠山，26. VIII. 2006.

ヤナギ類に普通である．伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

28. ヨモギハムシ *Chrysolina aurichalcea* (Mannerheim, 1825)

［阿智村］2 exs.，冶部坂峠，28. VI. 2006.［根羽村］1 ex.，小戸名，28. VI. 2006.；1 ex.，茶臼山湖，29. VI. 2005.［天龍村］2 exs.，平岡，29. V. 1977.

採集した 6 個体はすべて銅色系であった。

29. ルリハムシ *Linaeidea aenea* (Linnaeus, 1758)（図 1，I）

［根羽村］2 exs.，小戸名渓谷，4. VI. 2006.［天龍村］10 exs.，峠山，26. VIII. 2006.

峠山で得た 2 個体はキアシ型であった．通常の原型は上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）で記録がある．

30. クルミハムシ *Gastrolina depressa* Baly, 1859

［天龍村］22 exs.，平岡，29. V. 1977.

上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

31. ミヤマヒラタハムシ *Gastrolina peltoidea* (Gebler, 1832)（図 1，J）

［阿智村］1 ex.，冶部坂峠，24. VII. 2004.

愛知県の山地や蓼科高原では普通に産する．

32. フジハムシ *Gonioctena rubripennis* Baly, 1862

［阿智村］1 ex.，昼神温泉，13. V. 1988.；3 exs.，冶部坂峠，8. VI. 1991.［根羽村］1 ex.，小戸名，4. VI. 2006.［天龍村］1 ex.，平岡，29. V. 1977.

当地域では原型とクロスジ型が得られているが，原型のほうが優位であった．伊那市桂小場から中村ほか（2005）の記録がある．

ヒゲナガハムシ亜科　Galerucinae

当調査では 16 種を確認した．今後にさらに多くの種が追加されるものと思われる．

33. イタヤハムシ *Pyrrhalta fuscipennis* (Jacoby, 1885)

［根羽村］1 ex.，茶臼山湖，12. VIII. 1989.

上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

34. アカタデハムシ *Pyrrhalta semifulva* (Jacoby, 1885)

［阿智村］1 ex.，昼神温泉，13. V. 1988.；1 ex.，冶部坂峠，8. VI. 1991.；2 exs.，蛇峠山馬の背，4. VI. 2006.［根羽村］1 ex.，茶臼山湖，4. VI. 2006.［天龍村］2 exs.，平岡，29. V. 1977.

上村下栗から穂積（1997）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

35. エグリバケブカハムシ *Pyrrhalta esakii* Kimoto, 1963

［根羽村］1 ex.，茶臼山湖，12. VIII. 1989.［天龍村］1 ex.，峠山，26. VIII. 2006.

上村大平から穂積（1997）が記録している．

36. クワハムシ *Fleutiauxia armata* (Baly, 1874)

［阿智村］1 ex.，冶部坂峠，28. VI. 2006.；3 exs.，蛇峠山馬の背，4. VI. 2006.［根羽村］1 ex.，小戸名，28. VI. 2006.

伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

37. クロバハラグリハムシ *Euliroetis obdominalis* (Baly, 1874)

［平谷村］1 ex.，平谷湖，22. VIII. 2006.

山地に産するが，少ない種である．

38. キアシヒゲナガアオハムシ *Clerotilia flavomarginata* Jacoby, 1885

［根羽村］3 exs.，離山，22. VIII. 2006.

やや普通の種である．

39. ハンノキハムシ *Agelastica coerulea* Baly, 1874

［天龍村］10 exs.，峠山，26. VIII. 2006.

ハンノキ類に群がる普通の種である．

40. ヒゲナガウスバハムシ *Stenoluperus niponensis* (Laboissiere, 1913)

［阿智村］5 ex.，蛇峠山，28.Ⅶ.2006.［根羽村］1 ex.，小戸名，28.Ⅵ.2006.；2 exs.，茶臼山湖，12.Ⅷ.1989.

伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

41. ハラグロヒメハムシ *Calomicrus cyaneus* (Jacoby, 1885)

［阿智村］2 exs.，蛇峠山，28.Ⅵ.2006.［平谷村］1 ex.，平谷峠，4.Ⅶ.2006.

伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

42. キバラヒメハムシ *Exosoma flaviventre* (Motschulsky, 1860)

［売木村］4 exs.，霧山，2.Ⅶ.1991.

上村下栗から山崎（2003 a）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

43. ウリハムシモドキ *Atrachya menetriesi* (Faldermann, 1835)

［阿智村］1 ex.，浪合，22.Ⅷ.2006.；1 ex.，蛇峠山，28.Ⅶ.2006.［平谷村］1 ex.，平谷湖，22.Ⅷ.2006.

山地に産する普通の種である．

44. ホタルハムシ *Monolepta dichroa* Harold, 1877

［清内路村］6 exs.，清内路峠，3.Ⅸ.2006.［阿智村］1 ex.，あららぎ高原，22.Ⅷ.2006.；1 ex.，浪合，22.Ⅷ.2006.［平谷村］1 ex.，平谷湖，22.Ⅷ.2006.［天龍村］1 ex.，平岡，29.Ⅵ.1975.

各地に多く普通の種である．

45. キイロクワハムシ *Monolepta pallidula* (Baly, 1874)

［阿南町］1 ex.，茶々屋敷，23.Ⅸ.2006.［天龍村］1 ex.，峠山，26.Ⅷ.2006.

秋季に得られることが多い．

46. ムナグロツヤハムシ *Arthrotus niger* Motschulsky, 1857

［下條村］6 exs.，極楽峠，3.Ⅸ.2006.［阿智村］1 ex.，昼神温泉，13.Ⅴ.1988.；3 exs.，冶部坂峠，4.Ⅵ.2006.［平谷村］2 exs.，平谷峠，4.Ⅶ.2006.［根羽村］2 exs.，小戸名，4.Ⅵ.2006.；1 ex.，離山，22.Ⅷ.2006.［売木村］5 exs.，ブナの峰牧場，3.Ⅸ.2006.［阿南町］2 exs.，北条天竜川河川敷，26.Ⅷ.2006.；2 exs. 茶々屋敷，23.Ⅸ.2006.［天龍村］6 exs.，平岡，29.Ⅴ.1977.；3 exs.，峠山，26.Ⅷ.2006.

伊那市桂小場から中村ほか（2005）が記録している．

47. キクビアオハムシ *Agelasa nigriceps* Motschulsky, 1860

［清内路村］1 ex.，清内路峠，3.Ⅸ.2006.［阿智村］1 ex.，蛇峠山，28.Ⅵ.2006.［平谷村］1 ex.，平谷峠，22.Ⅷ.2006.［根羽村］1 ex.，小戸名，28.Ⅵ.2006.

サルナシに普通である．

48. イタドリハムシ *Gallerucida bifasciata* Motschulsky, 1860

［阿智村］8 exs.，蛇峠山，4.Ⅶ.2006.［根羽村］1 ex.，茶臼山湖畔，29.Ⅵ.2005.［売木村］2 exs.，霧山，21.Ⅶ.1991.

根羽村茶臼山から山崎（2003 b）と，上村下栗から山崎（2003 a）と，上村下栗から穂積（1997）と，伊那市桂小場から中村ほか（2005）など多くの記録がある．

ノミハムシ亜科　Alticinae

当調査では 12 種を確認し，文献から 2 種を加えた．

49. コカミナリハムシ *Altica viridicyanea*（Baly, 1874）

［天龍村］2 exs.，平岡，29.Ⅴ.1977.

平岡で見出したのみである．

50. アカバナトビハムシ *Altica oleracea* (Linnaeus, 1758)

［平谷村］3 exs.，平谷湖，22.Ⅷ.2006.

51. アラハダトビハムシ *Zipangia lewisi* (Jacoby, 1885)

［阿智村］1 ex.，蛇峠山，28.Ⅵ.2006.

普通の種である．

52. ガマズミトビハムシ *Zipangia obscura* (Jacoby, 1885)

［阿智村］1 ex.，冶部坂峠，8.Ⅵ.1991.；5 exs.，蛇峠山馬の背，4.Ⅵ.2006.；2 exs.，蛇峠山，4.Ⅶ.2006.［平谷村］3 exs.，平谷峠，4.Ⅶ.2006.

普通の種である．

53. ツブノミハムシ *Aphthona perminuta* Baly, 1875

［下條村］1 ex.，極楽峠，3.Ⅸ.2006.［阿智村］2 exs.，昼神温泉，13.Ⅴ.1988.；7 exs.，あららぎ高原，13.Ⅴ.1988.；1 ex.，蛇峠山，28.Ⅶ.2006.［平谷村］1 ex.，平谷峠，4.Ⅶ.2006.［売木村］5 exs.，ブナの峰牧場，3.Ⅸ.2006.

各地に多い普通の種である．上村下栗から山崎

(2003a) が記録している.

54. ヨモギトビハムシ *Longitarsus succineus* (Foudras, 1860)

根羽村茶臼山から山崎 (2003b) が記録している.

55. オオキイロマルノミハムシ *Argopus balyi* Harold, 1878

［阿智村］1ex., 浪合, 22.Ⅷ.2006.

伊那市桂小場から中村ほか (2005) が記録している.

56. アケビタマノミハムシ *Sphaeroderma akebia* Ohno, 1967

［清内路村］19exs., 清内路峠, 3.Ⅸ.2006. ［根羽村］3exs., 小戸名, 4.Ⅵ.2006. ；3exs., 離山, 22.Ⅷ.2006.

清内路峠では多数の個体を確認した.

57. ムネアカタマノミハムシ *Sphaeroderma placidum* Harold, 1877

［阿智村］3exs., 浪合, 22.Ⅷ.2006. ［天龍村］2exs., 平岡, 29.Ⅵ.1975.

伊那市桂小場から中村ほか (2005) と, 上村大平から穂積 (1997) が記録している.

58. ミドリトビハムシ *Crepidodera japonica* Baly, 1877

［清内路村］9exs., 清内路峠, 3.Ⅸ.2006. ［下條村］3exs., 極楽峠, 3.Ⅸ.2006. ［阿智村］5exs., あららぎ高原, 22.Ⅷ.2006. ；1ex., 蛇峠山馬の背, 4.Ⅵ.2006. ；1ex., 蛇峠山, 28.Ⅶ.2006. ［根羽村］1ex., 小戸名, 4.Ⅵ.2006. ；7exs., 茶臼山湖, 4.Ⅵ.2006. ［売木村］1ex., ブナの峰牧場, 3.Ⅸ.2006.

ヤナギ類に普通である. 上村下栗から山崎 (2003a) と, 伊那市桂小場から中村ほか (2005) が記録している.

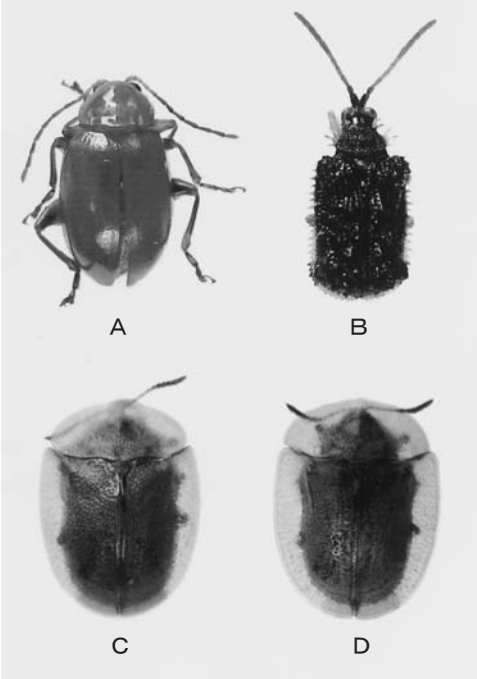

図2　下伊那地方から採集されたハムシ科標本2

A. オオキイロノミハムシ (体長 4.5mm) 阿智村治部坂峠産
B. ヒメキベリトゲハムシ (体長 3.8mm) 阿智村昼神温泉産
C. ミドリカメノコハムシ (体長 6.0mm) 阿智村蛇峠山産
D. アオカメノコハムシ (体長 7.0mm) 阿智村蛇峠山産

59. オオキイロノミハムシ *Asiorestia obscuritarsis* (Motschulsky, 1859) (図2, A)

［清内路村］2exs., 清内路峠, 3.Ⅸ.2006. ［阿智村］1ex., 浪合, 22.Ⅷ.2006.；2exs., 冶部坂峠, 28.Ⅵ.2006. ［平谷村］2exs., 平谷湖, 22.Ⅷ.2006. ［根羽村］2exs., 茶臼山湖, 12.Ⅷ.1989. ［売木村］1ex., ブナの峰牧場, 3.Ⅸ.2006.

山地性の種である. 上村下栗から山崎 (2003a) と, 伊那市桂小場から中村ほか (2005) が記録している.

60. クサイチゴトビハムシ *Chaetocnema granulosa* (Baly, 1874)

根羽村茶臼山から山崎 (2003b) が記録している.

61. ルリマルノミハムシ *Nonarthra cyanea* Baly, 1874

［清内路村］2exs., 清内路峠, 3.Ⅸ.2006. ［下條村］3exs., 極楽峠, 3.Ⅸ.2006. ［阿智村］6exs., あららぎ高原, 22.Ⅷ.2006 ；2exs., 浪合, 22.Ⅷ.2006. ；1ex., 冶部坂峠, 4.Ⅵ.2006. ；1ex., 蛇峠山馬の背, 4.Ⅵ.2006. ［平谷村］3exs., 平谷湖, 22.Ⅷ.2006. ；3exs., 平谷峠, 22.Ⅷ.2006. ［根羽村］2exs., 離山, 22.Ⅷ.2006. ；1ex., 茶臼山湖, 12.Ⅷ.1989. ［売木村］1ex., ブナの峰牧場, 3.Ⅸ.2006. ［天龍村］1ex., 峠山, 26.Ⅷ.2006.

各地の花上にきわめて普通である.

62. コマルノミハムシ *Nonarthra tibialis* Jacoby, 1885

［天龍村］1ex., 峠山, 26.Ⅷ.2006.

根羽村日向から穂積 (1997) が記録している.

トゲハムシ亜科　Hispinae

当調査で2種を確認した.

63. ヒメキベリトゲハムシ *Dactylispa angulosa* (Solsky, 1872) (図2, B)

［阿智村］1ex., 昼神温泉, 13.Ⅴ.1988.

上村上から穂積 (1997) が記録している.

64. キベリトゲハムシ *Dactylispa masonii* Gastro, 1923

［根羽村］1ex.，茶臼山湖，4.Ⅵ.2006.

阿智村園原から穂積（1997）が記録している．

カメノコハムシ亜科　Cassidinae

当調査で4種を確認した．

65．ヒメジンガサハムシ　*Cassida fuscorufa* Motschulsky, 1866

［根羽村］4exs.，小戸名，28.Ⅵ.2006.；1ex.，茶臼山湖，12.Ⅷ.1989.［売木村］1ex.，霧山，21.Ⅶ.1991.

ヨモギから見出される普通種である．

66．ミドリカメノコハムシ　*Cassida erudita* Baly, 1874（図2，C）

［阿智村］1ex.，蛇峠山，4.Ⅶ.2006.

山岳地域で得られるが少ない．

67．アオカメノコハムシ　*Cassida rubiginosa* Müller, 1776（図2，D）

［阿智村］2exs.，冶部坂峠，28.Ⅵ.2006.；2exs.，蛇峠山，28.Ⅵ.2006.［根羽村］1ex.，小戸名，28.Ⅵ.2006.；1ex.，茶臼山湖，12.Ⅷ.1989.［天龍村］1ex.，平岡，29.Ⅴ.1977.

寒地系の種で，アザミの葉上から見出される．蓼科高原では多数の個体を確認している．

68．セモンジンガサハムシ　*Cassida versicolor* (Boheman, 1855)

［阿智村］2exs.，冶部坂峠，28.Ⅵ.2006.；4exs.，蛇峠山，28.Ⅵ.2006.［根羽村］1ex.，小戸名，28.Ⅵ.2006.；1ex.，茶臼山湖，12.Ⅷ.1989.［天龍村］1ex.，平岡，29.Ⅴ.1977.

サクラ類から得られる．

2．下伊那地域南部のハムシ相の構成について

今回下伊那地域南部から得られた採集品に基づき，分布の流れを知るべく周辺地域との比較をしてみた．その概要は以下の通りである．

⑴愛知県との比較

隣接する奥三河の標高1,000m前後の山岳地域とはほぼ共通した種が分布しており，下伊那地域の方がやや寒地系要素が濃くなっている程度であった．当地域でもツツハムシ亜科の種類が多いのが特徴的である．ヤツボシツツハムシ・キスジツツハムシ・ムツキボシツツハムシ・タテスジキツツハムシなどが分布している．その他の亜科については，ミヤマヒラタハムシ・イタヤハムシ・ムネアカタマノミハムシ・オオキイロノミハムシ・アオカメノコハムシ・ミドリカメノコハムシなどが同様に分布していた．

その一方で，愛知県南部の平地に産する暖地系の種については，下伊那地域南部では種類や個体数が少なくなってしまうか，まったく見出せなかった．その代表的なものは，キバラクビボソハムシ・トホシクビボソハムシ・ムシクソハムシ・ツバキコブハムシ・アオガネヒメサルハムシ・ドウガネサルハムシ・クロオビカサハラハムシ・チビカサハラハムシ・マダラアラゲサルハムシ・カサハラハムシ・エノキハムシ・ヨツボシハムシ・フタスジヒメハムシ・カミナリハムシ・ヘリグロテントウノミハムシ・ヨモギトビハムシ・スイバトビハムシ・チャバネツヤハムシ・クロトゲハムシ・スキバジンガサハムシ・イチモンジカメノコハムシなどであった．こうした結果から，愛知県との県境をなす山地が，暖地系の種の北進にあたっての壁になっていることが一因として考えられる．

しかし，当山地の両サイドには天竜川と矢作川の渓谷があり，この河川に沿った地域では暖地系の種が若干侵入していた．このことは大変興味深いことといえよう．今後これらの点を究明することによって，この地域のハムシ相の実態がより明らかになってくるものと思われる．

⑵中央アルプスとの比較

比較する資料の乏しい関係で簡単に触れざるを得ないが，伊那市小黒川渓谷における中村ほか（2005）の「桂小場信州大学演習林の報告書」との比較では，ほぼ類似したハムシ相であった．このことから，下伊那地域南部のハムシ相は中央アルプス圏の一部といえよう．

⑶飯田市上村との比較

今回調査した下伊那地域南部とは天竜川を挟んで対面した地域で南アルプス山系に属する地域である．山崎（2003a）の「長野県上村のハムシ類」との比較では，種類に若干の差異があるものの大同小異であった．したがつて，飯田市周辺一帯はおおむね同様のハムシ相ということになろう．しかし，これは南アルプスにおいての高山地帯の試料がないため，一部を比較の対象から省いている点は今後の課題で，高山地帯での調査を進めることにより，当地域のハムシ相の実態はより明らかになってくるものと思われる．

⑷蓼科高原との比較

下伊那地方からやや離れた長野県の中央部にある蓼科高原については，「蓼科高原のハムシ類」として山崎（2005）が発表している．このなかの若干種が下伊那南部地域で確認されていないものがあった．たとえば，セメノフツツハムシ・ヨツモンクロツツハムシ・

ニセセスジツツハムシ・モモグロチビツツハムシ・ヤナギホシハムシ・ヒメトホシハムシ・サクラムジハムシなど寒地系の種である．したがって，下伊那地域とのハムシ相を総合的に比較してみると，蓼科高原の方がより寒地系要素が濃くなっている．

3．興味あるハムシについて

当地域から採集されたもののなかには特記すべき種は見出せなかったが，若干の興味深い種があったので以下に気付いた点を簡単に記述しておきたい．

①ヤツボシツツハムシ *Cryptocephalus japanus* Baly, 1873（図1，C）

体長7.0〜8.2㎜でカシワ類から見出される種であるが，本州・四国・九州およびシベリア東部から朝鮮半島を経て中国に分布する．下伊那地域南部からは阿智村の冶部坂峠と蛇峠山で確認したのみであった．当地域では個体数が少なく，比較的珍しい種に属するものである．

②クロボシツツハムシ *Cryptocephalus signaticeps* Baly, 1873（図1，D・E）

体長4.5〜6.2㎜でクリ・クヌギ・ハギなどから見出される普通種であるが，本州・四国・九州に分布する．平地・山地ともによく見られるが，阿智村冶部坂から得られたものの中には通常（図1，D）のと比べ，上翅の黒斑が著しく発達したもの（図1，E）が見られた．同様のものを筆者は蓼科高原で1個体を確認しているが，愛知県からは未確認のものである．

③タテスジキツツハムシ *Cryptocephalus nigrofasciatus* Jacoby, 1885（図1，F）

体長2.0〜3.0㎜でヤマハギ・ヤナギなどから見出される．本州・四国・九州と中国北部に分布する．隣接する愛知県では北設山岳一帯に多産しているが，低地に分布しない種である．下伊那地域南部には広く分布しているようで，各地で確認することができた．愛知県との分布の関係上からも，興味のもたれる種のひとつである．

④ムツキボシツツハムシ *Cryptocephalus ohnoi* Kimoto, 1963（図1，G）

体長4.1〜4.2㎜で，本州に分布する．愛知県では三河本宮山（標高789ｍ）以北の北部山岳地域に分布している種で，とくに茶臼山から面ノ木峠にかけては豊富に産しているが，下伊那地域南部からはまだ蛇峠山で1個体しか得ていないものである．連続した地理的な関連から，今後下伊那地域の各地からも見出されても不思議ではないと思われる．本種は南アルプス山系の上村下栗では，筆者が多数確認している．

⑤ミドリカメノコハムシ *Cassida erudita* Baly, 1874（図2，C）

体長7.0〜8.0㎜でアキチョウジ・ヒメシロネから見出される種で，北海道・本州・九州に分布する．下伊那地域南部では希なのか1個体が得られたのみであった．隣接する愛知県側でも北設山岳一帯に見られるがやはり希である．今後継続調査をしてみたい種のひとつである．

4．おわりに

下伊那地域南部のハムシ科10亜科68種を記録した．しかしながら未調査の地域を残しているため，その解明度は生息種の約60〜70%程度と思われる．したがって今後に追加される種も少なくないと考えられる．下伊那南部地域のハムシ相は，地理的な気象条件や植物相などの要因が混ざり合い，当地域に適応した以上の種が分布している．

今回，筆者の採集品に基づき周辺地域との比較により考察した結果から，当地域のハムシ相が愛知県南部とでは大きく異なるが，県境にあたる奥三河山岳地域に類似したハムシ相であったこと，伊那谷一帯においてはほぼ同様のハムシ相が明らかになったことや，蓼科高原との比較においては寒地系の種に違いがあったことなどを知り得ることができた．

引用参考文献

穂積俊文，1997，長野県の甲虫の記録(3) ハムシ科．まつむし，(88)，1-10.（松本むしの会）

木元新作・滝沢春雄，1994，日本産ハムシ類虫・成虫分類図説．東海大学出版会，539ｐ．

中村寛志・大平仁夫・山崎隆弘・浅岡孝知，2005，信州大学農学部附属ＡＦＣ西駒ステーション桂小場試験地周辺における昆虫相(1) コウチュウ目（Coleoptera）・カメムシ目（Hemiptera）．信州大学農学部附属ＡＦＣ報告，(3)，37-49.

山崎隆弘，2003ａ，長野県上村のハムシ類．三河の昆虫，(50)，547-550.（三河昆虫研究会）

山崎隆弘，2003ｂ，茶臼山高原のハムシ類．虫譜，**41**(2)，20-26.（三河生物同好会）

山崎隆弘，2005，蓼科高原のハムシ類．佳香蝶，**57**(224)，65-69.（名古屋昆虫同好会）

山崎隆弘・穂積俊文，1990，愛知県のハムシ科．愛知県の昆虫（上），634-460.（愛知県）